



OSAKI

第 96 期 期末報告書

平成21年 4月 1日から  
平成22年 3月31日まで

大崎電気工業株式会社

# 行動指針

---

## O PEN MIND

お客様に喜ばれる製品づくりを第一に心がけます

## S OCIETY

社会と調和し、社会とともに発展を目指します

## A CTIVITY

一人ひとりの力を最大限に活かし、夢とゆとりを創りだします

## K NOWLEDGE

広く外の動きに関心を持ち、新しいものに積極的に挑戦していきます

## I NTEGRATION

会社全体の立場にたって考え、協力体制を作っていきます

## C O N T E N T S

---

●株主の皆様へ	1
●連結財務諸表	4
●個別財務諸表	6
●会社の概要	8
●株式の概況	9
●株主メモ	

---

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、第96期決算(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)を終了いたしましたので、ここに営業の概況をご報告申し上げます。



取締役会長

渡邊 佳英

## ●企業集団の現況に関する事項

### 1. 事業の経過及びその成果

当期のわが国経済は、世界的な不況下にありましたが、経済対策の効果や輸出の増加により一部で改善の兆しが現れ、設備投資にも下げ止まりの動きが見られました。しかしながら円高やデフレの進行など不透明感は継続しており、本格的な景気回復には至りませんでした。

当社グループの経営環境は、計測制御機器事業におきましては、主力取引先である電力会社向け製品の需要は徐々に回復傾向にあるとはいえ、地域格差も大きく、住宅着工戸数が引き続き落ち込んでいるなどのマイナス要因も払拭されていません。また、メーカー間の競合状態も依然として激しく、製品販売価格の低下が続くなど厳しい状況が継続しております。一方、FPD(フラットパネルディスプレイ)関連装置事業におきましては、主要顧客が属するデジタル家電を中心とした市場は、フラットパネルテレビや半導体関連などにおいても設備投資の抑制の影響が大きい状況のもとで推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは販売促進活動ならびに原価低減活動を推進するなど売上の拡大と経営効率化に取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

連結売上高につきましては、FPD関連装置事業が落ち込んだことにより、前期比7.0%減の467億7千4百万円となりました。

利益面につきましても、計測制御機器事業においては前期の水準を上回りましたが、FPD関連装置事業で大きく落ち込みました。この結果、営業利益は前期比35.5%減の30億1千1百万円、経常利益は前期比35.3%減の33億1百万円となりました。なお、当期純利益につきましては、前期より特別損失、法人税等ならびに少数株主利益が減少したこと等により前期比16.2%増の11億1百万円となりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、1株につき6円といたしました。その結果、通期の配当金は中間配当金6円と合わせて1株につき12円とさせていただきます。

当社グループのセグメント別当期連結業績の状況は次のとおりであります。

#### (計測制御機器事業)

計測制御機器事業は、住宅着工戸数の落ち込みの影響等もありましたが、新型の電子式電力量計の出荷数量が増加してきたこと、省エネルギーサービスのデマンド・マネジメント・サービスが引き続き好調であったことや太陽光発電向け表示パネルの増加による市販向け監視制御装置の売上増加等もあり、売上高は前期比7.0%増の431億6千万円、営業利益は前期比38.5%増の33億4千1百万円となりました。

#### (FPD関連装置事業)

FPD関連装置事業は、顧客企業の投資抑制の影響が大きく、新規開拓を含めた受注活動の展開にもかかわらず売上高は前期比65.9%減の32億6千4百万円と当期成果には結び付きませんでした。利益面におきましては、売上高減少による影響が大きく、営業利益は前期比25億2千3百万円減少し、5億1千4百万円の営業損失となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業の売上高は前期比8.6%減の4億6千7百万円、営業利益は前期比26.2%減の1億8千4百万円となりました。

なお、セグメント別売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高1億1千7百万円を含めて表示しております。

## 2. 対処すべき課題

計測制御機器事業につきましては、主力取引先である電力会社向け製品ではメーカー間の競争状態は厳しさを増しており製品販売価格の低下が続いていることに加え、景気減速の影響から住宅着工戸数が低調に推移していることもあり、厳しい経営環境が続いております。

主力製品の電力量計では、次世代電力量計であるスマートメーターの試験導入や、検討・実験の動きが一部電力会社で始まっております。この流れは今後拡大し、数年後には本格的な普及期を迎えることが予測されています。こうした状況の中、電力会社のニーズに適応し高機能・高品質で信頼性が高く、なお且つ競争力の高い製品開発に総力をあげて取り組んでまいります。スマートメーターに関しては、従来型の電力量計同様のトップシェア獲得に向け、需要の拡大に対応した生産体制の構築を行ってまいります。中期的課題としては、電力量計を単独の計器として使用するだけでなく、自動検針システムをはじめとする総合的なエネルギー計測・管理等の高度化システムの構築に取り組んでまいります。

また、(株)エネゲートとは電子式電力量計を中心に、研究開発面では技術の相互提供により開発期間の短縮、開発費用の圧縮を図ること、製造面ではユニット式計器をはじめとする各種製品の生産体制を確立し製造技術・ノウハウの相互供与、資機材調達合理化を行うこと等の業務提携を更に推進し、シナジー効果を高めていく計画であります。

FPD関連装置事業につきましては、主要顧客が属するデジタル家電を中心とした市場において、生産拠点の中国・アジア地区へのシフトも相まって事業環境に変化が出てきている状況にあり、既存製品の競争力強化、新製品・新事業の展開、生産体制及び販売・サービス体制の強化をもとにした受注活動の推進が求められております。このような状況を踏まえ、製品の性能・機能などの付加価値を向上させる他、コスト低減を行い競争力を強化してまいります。また、今後用途拡大が予想されるICカード、ICタグや高精細化が求められているカメラ用撮像モジュール、LED照明モジュールなどの成長製品、その他微細電子部品や光学部品の複合実装など新市場向け製造装置の開発と事業展開を強化してまいります。

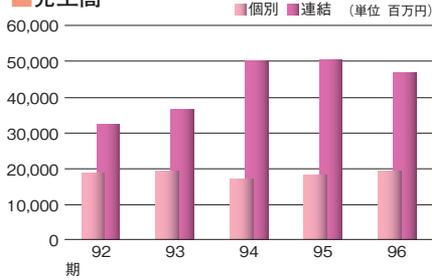
株主の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

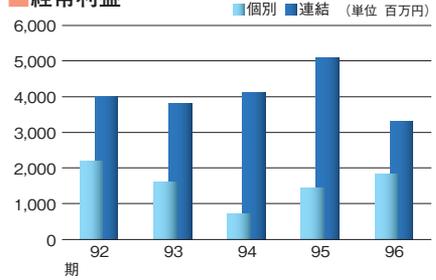
取締役会長 渡邊 佳英

## ●業績の推移

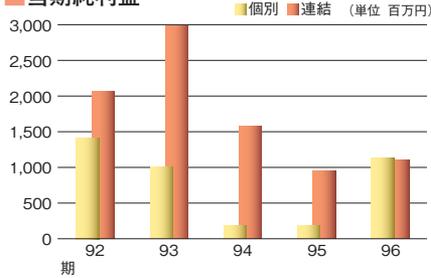
### 売上高



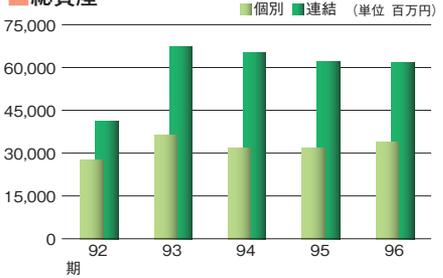
### 経常利益



### 当期純利益

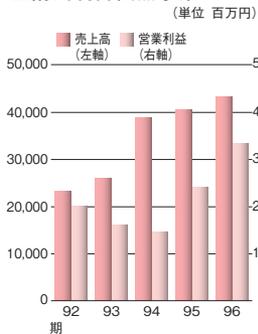


### 総資産

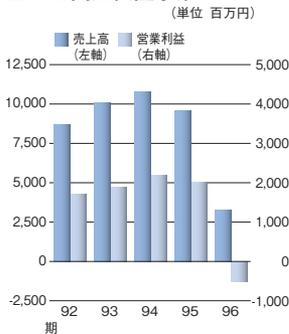


## ●セグメント別売上高、営業利益

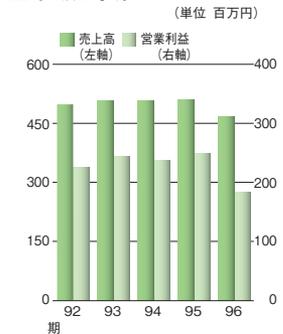
### ■計測制御機器事業



### ■FPD関連装置事業



### ■不動産事業



# 連結財務諸表(要旨)

## ● 連結貸借対照表

(単位 百万円)

区 分	当連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成21年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	30,981	31,201
固定資産	30,683	30,686
有形固定資産	22,504	21,622
無形固定資産	657	779
投資その他の資産	7,520	8,284
資産合計	61,665	61,887
<b>負債の部</b>		
流動負債	10,134	11,228
固定負債	12,952	12,864
負債合計	23,086	24,092
<b>純資産の部</b>		
株主資本	25,070	24,521
資本金	4,686	4,686
資本剰余金	4,768	4,768
利益剰余金	16,114	15,518
自己株式	△499	△452
評価・換算差額等	△507	△766
その他有価証券評価差額金	△45	△248
為替換算調整勘定	△462	△518
新株予約権	74	—
少数株主持分	13,941	14,040
純資産合計	38,578	37,795
負債純資産合計	61,665	61,887

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

2. 1株当たり純資産額

656円33銭

633円87銭

## ● 連結損益計算書

(単位 百万円)

区 分	当連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
売上高	46,774	50,315
売上原価	34,453	36,769
売上総利益	12,321	13,546
販売費及び一般管理費	9,310	8,875
営業利益	3,011	4,670
営業外収益	423	602
営業外費用	133	172
経常利益	3,301	5,100
特別利益	9	116
特別損失	517	1,269
税金等調整前当期純利益	2,794	3,947
法人税、住民税及び事業税	1,130	1,003
法人税等調整額	242	994
少数株主利益	320	1,002
当期純利益	1,101	947

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

2. 1株当たり当期純利益

29円40銭

25円28銭

## ● 連結株主資本等変動計算書

(単位 百万円)

当連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成21年3月31日残高	4,686	4,768	15,518	△452	24,521
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△505		△505
当期純利益			1,101		1,101
自己株式の取得				△46	△46
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	595	△46	548
平成22年3月31日残高	4,686	4,768	16,114	△499	25,070

当連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	評価・換算差額等			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成21年3月31日残高	△248	△518	△766	—	14,040	37,795
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△505
当期純利益						1,101
自己株式の取得						△46
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	203	56	259	74	△98	235
連結会計年度中の変動額合計	203	56	259	74	△98	783
平成22年3月31日残高	△45	△462	△507	74	13,941	38,578

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

区 分	当連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,533	9,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,370	△3,427
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,462	△3,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△102
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△1,296	1,994
現金及び現金同等物の期首残高	12,034	10,039
現金及び現金同等物の期末残高	10,738	12,034

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

# 個別財務諸表(要旨)

## ● 貸借対照表

(単位 百万円)

区 分	当事業年度 (平成22年3月31日現在)	前事業年度 (平成21年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	10,138	9,645
固定資産	23,753	22,108
有形固定資産	4,647	3,696
無形固定資産	89	128
投資その他の資産	19,016	18,283
資産合計	33,891	31,753
<b>負債の部</b>		
流動負債	7,164	6,182
固定負債	8,057	7,752
負債合計	15,222	13,935
<b>純資産の部</b>		
株主資本	18,616	18,041
資本金	4,686	4,686
資本剰余金	4,768	4,768
利益剰余金	9,659	9,038
自己株式	△499	△452
評価・換算差額等	△21	△223
その他有価証券評価差額金	△21	△223
新株予約権	74	—
純資産合計	18,668	17,818
負債純資産合計	33,891	31,753

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

2. 1株当たり純資産額

496円85銭

475円46銭

## ● 損益計算書

(単位 百万円)

区 分	当事業年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前事業年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
売上高	19,467	18,375
売上原価	13,314	13,032
売上総利益	6,152	5,343
販売費及び一般管理費	4,848	4,644
営業利益	1,303	699
営業外収益	633	847
営業外費用	106	110
経常利益	1,830	1,436
特別利益	—	91
特別損失	329	1,186
税引前当期純利益	1,501	341
法人税、住民税及び事業税	367	152
法人税等調整額	6	△1
当期純利益	1,126	190

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

2. 1株当たり当期純利益

30円08銭

5円08銭

## ●株主資本等変動計算書

(単位 百万円)

当事業年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金	
				別途積立金	繰越利益剰余金
平成21年3月31日残高	4,686	4,768	698	8,100	239
事業年度中の変動額					
剰余金の配当					△505
別途積立金の取崩				△300	300
当期純利益					1,126
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)					
事業年度中の変動額合計	—	—	—	△300	921
平成22年3月31日残高	4,686	4,768	698	7,800	1,161

当事業年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	株主資本		評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
平成21年3月31日残高	△452	18,041	△223	—	17,818
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△505			△505
別途積立金の取崩		—			—
当期純利益		1,126			1,126
自己株式の取得	△46	△46			△46
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)			201	74	275
事業年度中の変動額合計	△46	574	201	74	850
平成22年3月31日残高	△499	18,616	△21	74	18,668

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

# 会社の概要 (平成22年3月31日現在)

## ● 会社概要

■ 設立年月日	昭和12年1月26日	
■ 資本金	4,686百万円	
■ 主要な事業内容	電気機械器具、装置並びに一般機械器具、装置の製造及び販売	
■ 従業員数	473名	
■ 事業所		
本社	〒141-8646 東京都品川区東五反田二丁目10番2号 東五反田スクエア	電話 (03) 3443-7171 (代表)
埼玉事業所	〒354-8501 埼玉県入間郡三芳町藤久保1131番地	電話 (049) 258-1205
札幌営業所	〒060-0005 札幌市中央区北五条西五丁目2番地12 住友生命札幌ビル	電話 (011) 251-6622
仙台営業所	〒980-0014 仙台市青葉区本町二丁目5番1号 オーク仙台ビル	電話 (022) 223-3747
名古屋営業所	〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目27番31号 古庄ビル	電話 (052) 933-2229
大阪営業所	〒531-0072 大阪市北区豊崎三丁目20番9号 三栄ビル	電話 (06) 6373-2556
広島営業所	〒730-0041 広島市中区小町2番30号 第二有楽ビル	電話 (082) 243-1611
沖縄営業所	〒902-0077 沖縄県那覇市長田一丁目22番18号	電話 (098) 832-7406

## ● 役員 (平成22年6月29日現在)

取締役会長 (代表取締役)	渡邊 佳英	取締役	平野 義夫
取締役社長 (代表取締役)	松井 義雄	取締役	根本 和郎
取締役副社長 (代表取締役)	渡辺 光康	取締役	山中 利雄
常務取締役	木村 雪男	取締役	沼崎 邦明
常務取締役	川端 晴幸	取締役	駒沢 聡
常務取締役	飛澤 久夫	常勤監査役	水田 茂
常務取締役	高野 澄雄	監査役	吉野 伸
取締役	石田 義一	監査役	高橋 健一郎
取締役	広島 輝文	監査役	阿蒜 達雄
		監査役	山本 滋彦

(注) 監査役のうち、阿蒜達雄、山本滋彦の両氏は、社外監査役であります。

## ● グループ会社

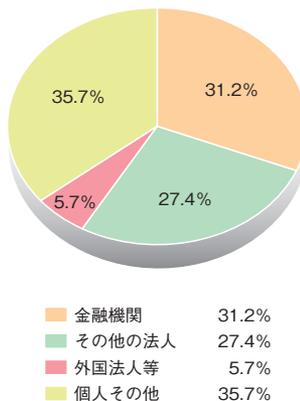
株式会社エネゲート	大崎データテック株式会社	大崎エステート株式会社
大崎電気システムズ株式会社	大崎テクノサービス株式会社	PT.METBELOSA
岩手大崎電気株式会社	大崎エンジニアリング株式会社	他3社
大崎プラテック株式会社	株式会社オー・イー・シー金沢	

# 株式の概況 (平成22年3月31日現在)

## ●株式の状況

発行可能株式総数 100,000,000株  
 発行済株式の総数 37,424,798株  
(自己株式1,125,886株を除く)  
 株主数 4,441名

## ●所有者別株式分布状況



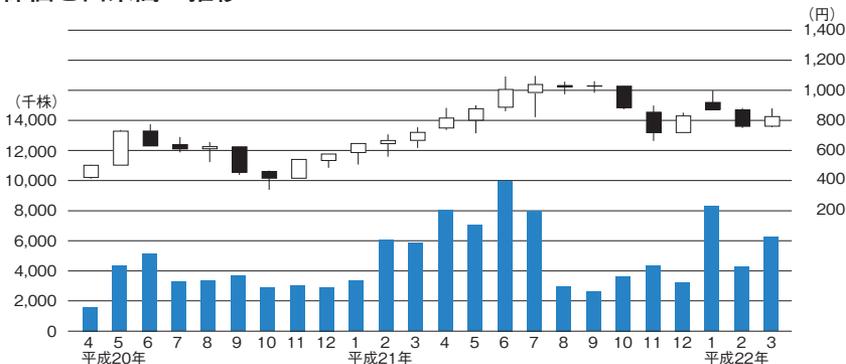
(注) 自己株式は個人その他に含まれております。

## ●大株主

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,056	5.4
東京電力株式会社	1,779	4.7
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,552	4.1
渡邊和子	1,470	3.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,447	3.8
大崎電気工業取引先持株会	1,142	3.0
九州電力株式会社	1,109	2.9
富国生命保険相互会社	1,104	2.9
渡邊佳英	1,079	2.8
中部電力株式会社	1,020	2.7

(注) 出資比率は、自己株式を控除して計算し、小数第2位以下を切捨てて表示しております。

## ●株価と出来高の推移



## ●株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="http://www.osaki.co.jp/">http://www.osaki.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他 のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞 に公告いたします。)

### (ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田二丁目10番2号

電話 (03) 3443-7171

ホームページアドレス <http://www.osaki.co.jp/>